

図12 糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導フロー図

糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導
健診から保健指導実施へのフローチャート

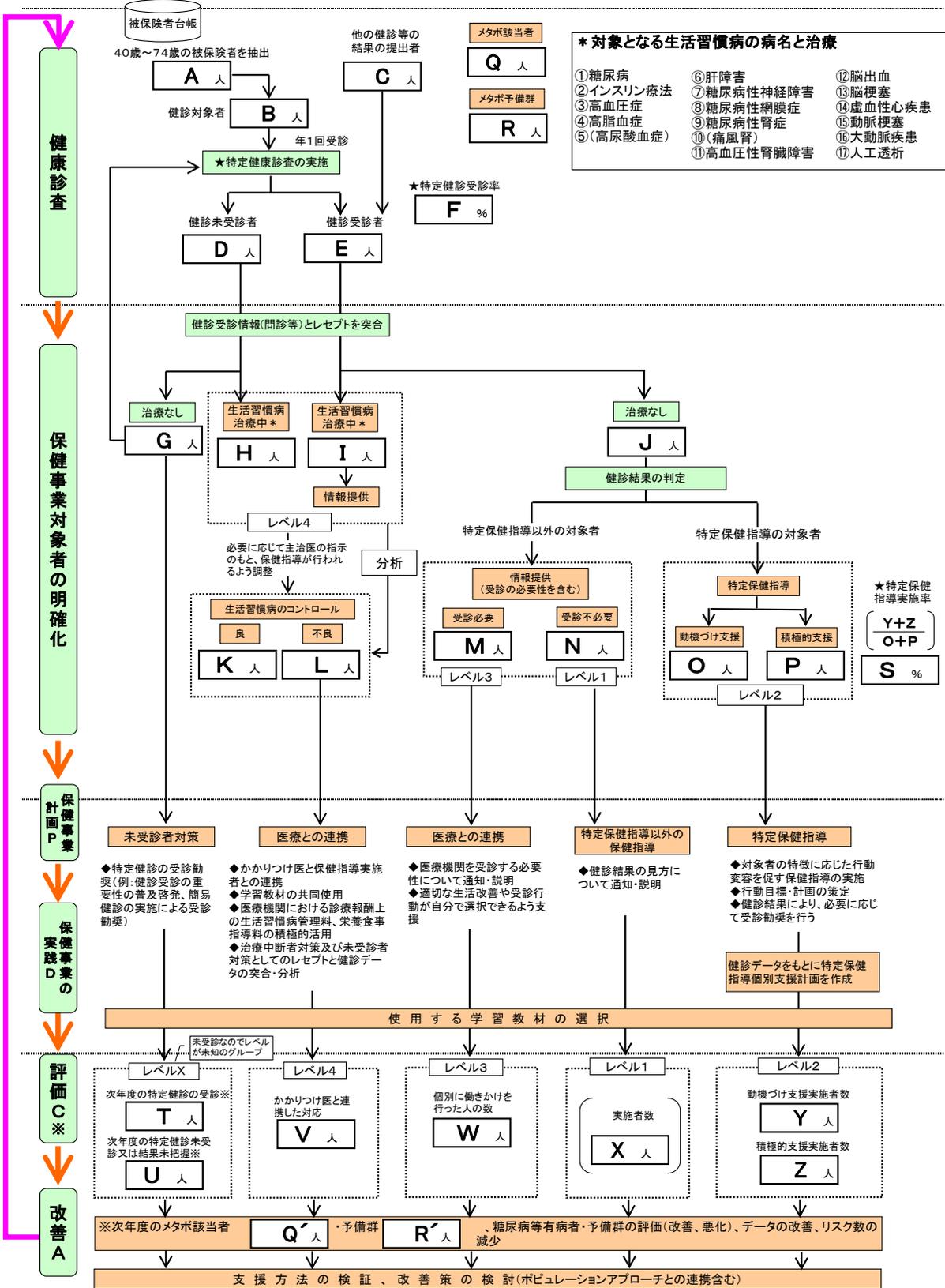
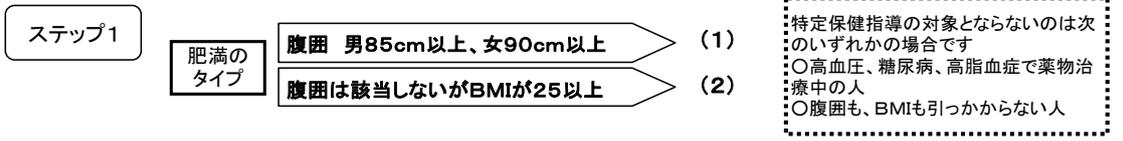


図13 生活習慣病の程度と階層化による保健指導レベル(徳島県国保連合会作成)

健診から保健指導実施へのフローチャート レベル2グループ

生活習慣病の程度と階層化による保健指導レベル



生活習慣病の程度		太っていても健康		生活習慣病予備群		生活習慣病		
		以下、全てを満たす場合		以下、どれか1つ該当		以下、どれか1つ該当 健診結果により必要に応じて受診勧奨		
ステップ2		↓		↓		↓		
階層化の追加リスク	単位	基準値	リスク	保健指導判定値	リスク	受診勧奨判定値	リスク	
①血糖	空腹時血糖	mg/dℓ	~99	0	100~125	1	126~	1
	HbA1c	%	~5.1	0	5.2~6.0		6.1~	
②脂質	中性脂肪	mg/dℓ	~149	0	150~299	1	300~	1
	HDLコレステロール	mg/dℓ	40~	0	35~39		~34	
③血圧	収縮期	mmHg	~129	0	130~139	1	140~	1
	拡張期	mmHg	~84	0	85~89		90~	

*血糖、HbA1cの判定値は「メタボリックシンドローム予備群」検討のためのワーキンググループ報告によ



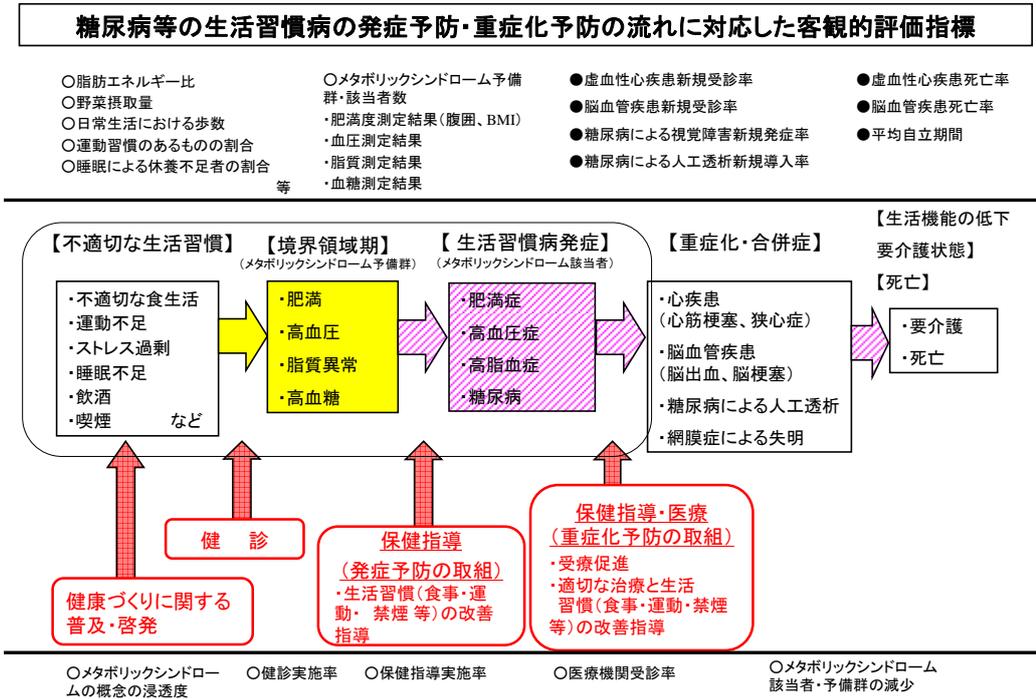
ステップ3

ステップ4

肥満のタイプ				
	(1) 腹囲 男85cm以上 女90cm以上		(2) 腹囲は該当しないが BMI25以上	
	40~64歳	65~74歳	40~64歳	65~74歳
1	動機づけ支援	動機づけ支援	動機づけ支援	動機づけ支援
2	積極的支援	動機づけ支援	動機づけ支援	動機づけ支援
3	積極的支援	動機づけ支援	積極的支援	動機づけ支援
4	積極的支援	動機づけ支援	積極的支援	動機づけ支援

情報提供: 健診を受けていただき、ありがとうございます。来年もぜひ受けてくださいね
 動機づけ支援: 1度お話ししましょう
 積極的支援: 半年間おつきあいしましょう

図14 糖尿病等の生活習慣病の発症予防・重症化予防の流れに対応した客観的評価指標

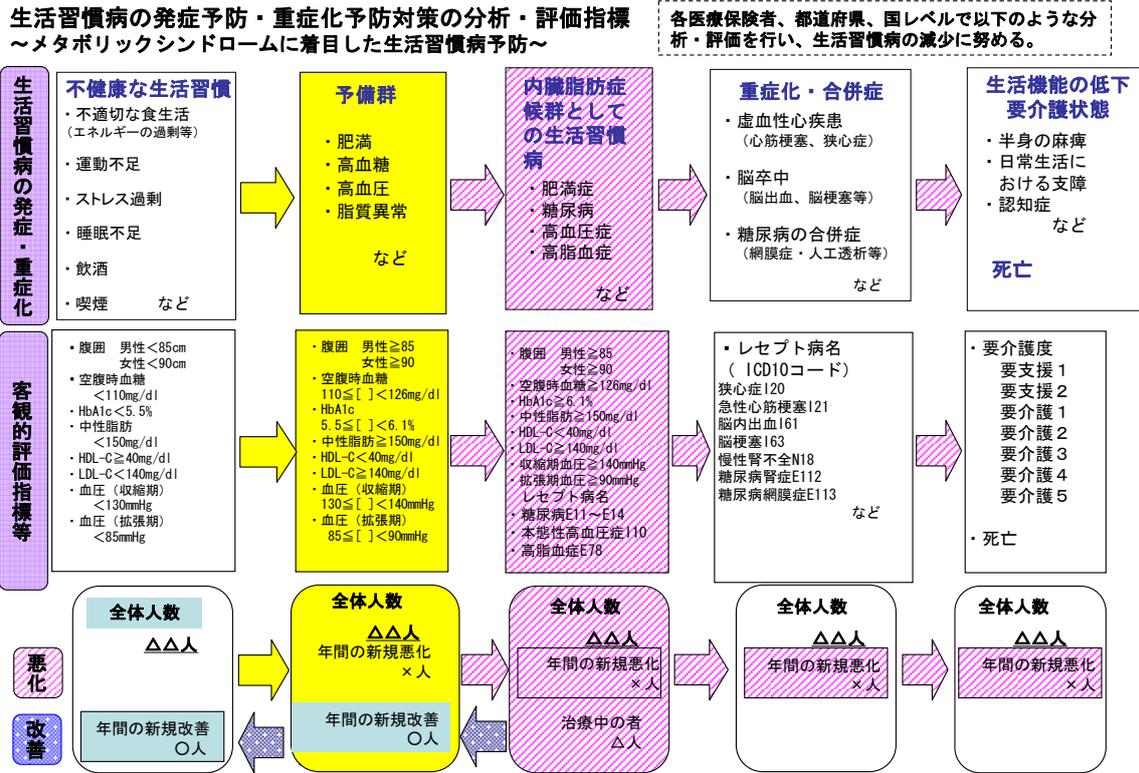


今までは、心筋梗塞、脳血管疾患を予防するために自覚症状のない、糖尿病、高血圧症等を健診で見つけて早期発見・早期治療することが中心であった。

今回の改革では、健診で糖尿病、高血圧症の予備群を見つけて、保健指導を行うことによって糖尿病、高血圧症等を予防することが中心となっている。

糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群を25%削減しても、残りの生活習慣病は早期発見・早期治療を行うことが引き続き重要である。

図15 生活習慣病の発症予防・重症化予防対策の客観的分析・評価指標



25%削減は黄色と赤色のところである。

それぞれ、悪化と改善がある。悪化を減らし、改善を増やすことにより25%の削減を目指す。

医療費の伸びを適正化するためには、以上の項目を総合的に実施することが重要である。

注) 後期高齢者医療制度支援金の加算・減算の対象はメタボリックシンドローム該当者・予備群だけである